

池間大橋開通26周年記念



発行者
NPO 法人いけま福祉支援センター
電話：75-2870

2月11日、

池間大橋架橋26周年を記念したウォーキング&ゴルフ大会が開催されました。子どもたちから大人まで約60名の参加者が集まり、午前中は池間小中学校を出発して池間大橋を中間地点で折り返すウォーキングが行われました。小雨が混じる強風の中でしたが、参加者はそれぞれのペースで



て通過した小中学生もい

ウォーキングを楽しみました。ウォーキング終了後は、みんなのおうちで炊き出しが振舞われ、あつあつの豚汁で身体をあたためました。午後からは、大人はゴルフ、子どもたちとP

TAは体育館でバレーボールをして楽しみました。



池間小学校

躍進賞



おめでとう！

全宮古小学校駅伝競走大会が1月27日に行わ



れ、池間小チームが「躍進賞」を受賞しました。池間小チームは、4年生から6年生までの児童12名全員が参加。14キロのコースをたすきを繋いで走り抜け、昨年のタイムを2分58秒短縮させました。

東大で発表したよ

2月3日〜4日、東京大学安田講堂にて第5回全国海洋教育サミットが開催され、池間島からは池間小中学校を代表して芦川和香菜さん(中2)と前川尚代先生がポスター発表で参加しました。

このサミットは、全国各地から海と関わりのある学習をしている学校の先生や生徒たちが参加して、それぞれの学習成果を報告するというもの。和香菜さんは、池間小中学校で取り組んでいる海の体験学習やヒヤリークス、オカガニ観察会や島の暮らしとアダンについて学習したり体験したことをポスターにまとめて発表しました。池間中のポスターは手作りで、「その色合いは目立ちますね。」や「手作り感



中学生全員で作成したポスター

が出ていていいですね。」と立ち止まった人からお褒め言葉をいただいたそうです。来月、3月17日〜18日には、海洋教育プログラムの報告会が開催され、池間中学校全員と小学生有志の計14名が東京大学に行つて発表します。

生き生き教室では、今年一年健康で過ごせますようにと願つて、二月三日の節分の日に豆まきをしました。利用者の皆さんは、自分の作った鬼の面を付けて「鬼は外、福は内」と大きな声で外に向けて豆を投げていました。それぞれに、面の形、色づかいがとても素晴らしく、お互いに面の出来栄

作った面は自分の顔にそっくり？



えを褒め合っていました。が、「自分みたいな面を作ったね」と皆で大笑いしていました。利用者の皆さんが自分で最後まで頑張って仕上げた見事な面に、スタッフも感動していました。「来年もこの面を付けてやろうね」と言う声が、あちこちから聞こえてきました。(儀間)



JICA視察団がやってきた
2月1日、国際協力機構(JICA)研修のため、モザンビーク、スーダン、ルワンダなどアフリカ諸国7カ国から7人の研修員が池間島に来島しました。池間島の高齢者支援や介護事業、民泊事業などについて視察しました。

今月の予定
2月26日〜28日 久米島から民泊(島あっちい)
3月11日 池間小中学校卒業式